



2026年3月5日
京都鉄道博物館

4月開催のイベントのお知らせ

展示品解説セミナー「扇形車庫 ピットに潜ってSLのおなかを見よう！！」

4月のワークショップは普段見ることができないピット(車両下の検修用の空間)を解説します。SLや扇形車庫について学び、ピットに潜ってC53形蒸気機関車の床下を見学しよう！

【開催日】 4月18日(土)・19日(日)

【開催時刻】 午前の部 ①10:40 ②11:00 ③11:20
午後の部 ④13:30 ⑤13:50 ⑥14:10
⑦15:00 ⑧15:20 ⑨15:40

※所要時間各回約10分

【開催場所】 扇形車庫18～19番線

【参加料】 無料 ※要入館料

【参加方法】 扇形車庫エリア12番線後方で時間指定の整理券を配布

※整理券配布は午前の部10:00～、午後の部13:00～。定員に達し次第、受付を終了します。

【定員】 各回8名

※「京都鉄道博物館 ワークショップスタンプカード」対象です。

※衣類が汚れる可能性があります。ご了承の上、ご参加ください。

※足元が不安定のため、運動靴でご参加ください。(サンダル・ハイヒール不可)



▲過去に開催した様子

<2026年度上期「ワークショップ」開催予定>

開催日	テーマ	内容
4月18日(土)・19日(日)	展示品解説セミナー 「扇形車庫 ピットに潜ってSLのおなかを見よう！！」	普段は入ることができないピットを見学しよう！
5月5日(火・祝)・6日(水・振休)	展示品解説セミナー「硬券印刷機」	昔の乗車券について学ぼう
6月20日(土)・21日(日)	企画展関連のワークショップを企画中♪	
7月11日(土)・12日(日)	子ども向けワークショップを企画中♪	
8月4日(火)～6日(木)	子ども向けワークショップを企画中♪夏休みの自由研究の参考に！	
9月19日(土)・20日(日)	鉄道映像上映	内容はお楽しみ！

※上記は予定であり、変更する可能性があります。詳細は決定次第、お知らせします。

特別な車両公開「100系新幹線電車122形5003号車」

4月の公開車両は、100系新幹線電車122形5003号車です。100系新幹線電車は0系新幹線電車の後継車として登場した車両で、車内は晩年に山陽新幹線「こだま」として走行していた時の姿を留めており、元々座席はグリーン車で使用していた座席を左右2列で配置しています。午前はスタッフの簡単な解説付き、午後は自由見学です。是非この機会にご見学ください。

【開催日】 土曜日・日曜日・祝日

【開催場所】 本館1F 100系新幹線電車122形5003号車

<車両解説付き公開>

【開催時刻】 ①10:30 ②11:00 ③11:30 ※所要時間各回約20分

※先着順、開催時刻までに**本館1F クハ489形1号車前**へお越しください。

※「車両解説付き」は各回定員(20名)に達し次第、受付を終了します。

※車両解説の開催中は、参加者以外の車内見学はできません。

<自由見学での公開>

【開催時間】 13:30～16:30



▲100系新幹線電車122形5003号車



<2026 年度上期「特別な車両公開」 予定>

開催月	公開車両	特徴
4 月	100 系新幹線電車 122 形 5003 号車	0 系新幹線電車の後継車両として登場した車両
5 月	スシ 28 形 301 号車	昭和初期の食堂車
6 月	0 系新幹線電車 35 形 1 号車	初代新幹線電車のビュフェ車
7 月	500 系新幹線電車 521 形 1 号車	300km/h での営業運転を実現した車両
8 月		
9 月	489 系電車クハ 489 形 1 号車	「雷鳥」「白山」として活躍した車両

※上記は予定であり、変更する可能性があります。

※「特別な車両公開」は毎月、土・日・祝日を中心に開催しています。詳細は決定次第、お知らせします。

資料展「世界のミyakumiyaku展」

パピリオンスタッフをはじめとした万博関係者が大阪・関西万博公式キャラクター「ミyakumiyaku」をペイントし、色とりどりのアレンジやユニークな表現が詰まったオリジナル作品で好評を博した「世界のミyakumiyaku展（主催：西日本旅客鉄道株式会社、共催：公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会）」。同イベントにて展示された作品の一部を紹介します。この機会にぜひご覧ください。

【開催期間】 4 月 4 日(土)～7 月 26 日(日)

【開催場所】 本館 2 F 企画展示室横展示ブース

※期間中に展示替えを行う可能性があります。



▲大阪駅で開催した様子

収蔵写真展「走れ！たくさんいっぱいカラフル 103 系電車」

今回の収蔵写真展では、昭和期に登場し、現在に至るまで最も製造数が多い電車、103 系電車を特集します。この車両は日本中の路線で運行されていたため、様々な塗装や仕様の車両が登場したことが特徴です。カラフルな 103 系電車の写真をお楽しみください。

【開催期間】 4 月 11 日(土)～8 月 2 日(日)

【開催場所】 本館 3 F ギャラリー

【展示予定】 103 系電車(カナリヤイエロー) ほか



▲103 系電車(カナリヤイエロー)

2026 年度の「おとなの学び講座」は 5 月から！決まり次第お知らせします。お楽しみに♪

京都鉄道博物館は

4 月 29 日で開館 10 周年！

これからもよろしくお祈いします♪

